

ひとりひとりひかる

きぼう

2007 11/28
増刊号

発行:かしの木の会/かしの木の里内 一宮市富田字砂原 2147:kasisato@f7.dion.ne.jp

・ 榎の木園:kasien@k3.dion.ne.jp ・ 榎の木作業所:kasisyo@k2.dion.ne.jp

・ ステップ:purehouse-kashi@s9

かしの木 ホームページ <http://www.h3.dion.ne.jp/~kst/>



※今年は、中高生のボランティアさんが普段よりも大勢助っ人に来て下さいましたよ。

本年度(第8回)も、かしの木フェスティバルが心地
佳い秋空の下で、大盛況のうちに恙^{つつがなく}無く終えることが
できました。これも偏^{ひとさ}に、当行事の企画から準備、必
要な人員の確保、物品の手配等に至るまでありとあら
ゆる点に携わって下さった多くの方々の、温かいご理
解とご協力の賜物であると心より深く感謝を致して居
ります。また、協賛金や出店等でこのフェスティバルを
支えて戴きました皆様にも厚く御礼を申し上げます。
最後に、今後益々のご指導ご支援の程賜りますようよ
ろしくお願いを申し上げます。

【増刊号 きぼうの目次】

表紙 写真 目次 P. 1
かしの木フェスティバルを終えて P. 2
出演団体の方々の感想 P. 3~4
ボランティアさんアンケート P. 5
協賛を頂いた方々ご紹介等 P. 6
つなごうてとて ひろげようみんなのわ! やさしさのわ このちにひろがれ!	

第8回かしの木フェスティバルを終えて

昨年度同様、天候にも恵まれ、多くの地域の方々に足を運んでいただくことができました。当日のステージは、Win Bell Majorettes(ウィン・ベル・マジョレッティ)さんや、華龍さん、一宮市立木曾川中学校のブラスバンド部の皆さん、ののはな太鼓さん、どれみの皆さん、聖徳学園 どれみズム(リトミック)の皆さんに、普段はなかなか観ることができない素晴らしい演技を真近で披露していただきました。

また、近隣施設のバザーやフリーマーケットでも多くの方に出店していただきました。さらに、協賛という形で参加していただいた企業や個人の方、ステージ進行、模擬店運営、駐車整理、会場設営など会員さん及び多くのボランティアさんのご協力により、スムーズに行なえましたが、深く感謝しております。

かしの木フェスティバルもこれまで多くの方々にご協力、ご来場していただき、今回で8回目を数えることとなりました。お互いのちょっとした思いやり、協力し合う関係(和)が人と人とのつながり(輪)へ、さらに私たちの地域社会(環)へと広がっていくことを願って、「つなごう てとてひろげよう みんなのわ」をテーマに行いました。

このフェスティバルには次のような意味がこめられています。

- ① バザーを楽しむだけの意味合いではなく、支援してくださる人たちとのつながりを大事にし、
- ② 地域の方々とともに、障害や年齢などに関わらず互いが積極的に交流しながら、
- ③ 一人でも多くの人たちとこの地域に

ついて考え、耕していくことによって、

- ④ どのような人でも地域の中で安心していっしょに暮らしていけるよう、そしてくらしの場が広がっていくようなきっかけにしていける。

以上のようなことを願っています。

今回のフェスティバルでも楽しみや出逢い、思いがたくさんありました。反省点もたくさんありました。様々な人の「わ」が、今後少しずつでも、この街で安心してともに暮らし、ともに歩いていけるような支えとなるよう、次につなげていきたいと考えております。

最後になりましたが、今回のフェスティバルの企画運営にあたって、不備等があったかと思いますが、様々な形で多くの方々に支えていただきましたことを深く感謝申し上げます。

第8回かしの木フェスティバル
実行委員長 龍田 昌克



華龍のみなさんカッコいい

かしの木フェスティバルに出演して!!

木曾川中学校 吹奏楽部顧問 後藤香代子

今年初めて、「かしの木フェスティバル実行委員会」の方から演奏依頼をいただいた時、嬉しさでいっぱいでした。

学校内での活動がほとんどの中学生にとって、外の世界との交流により成長させていただけるものは大きなものがあります。しかしこちらから「施設への訪問演奏しますよ。」とは、おこがましくて中々切り出せません。だからお話を頂いた時は、願ったり叶ったりで、吹奏楽部を既に引退した三年生にも声をかけ、三年生は施設入所者の方のお世話を、一・二年生は演奏演技をとというボランティアの形で参加させて頂きました。

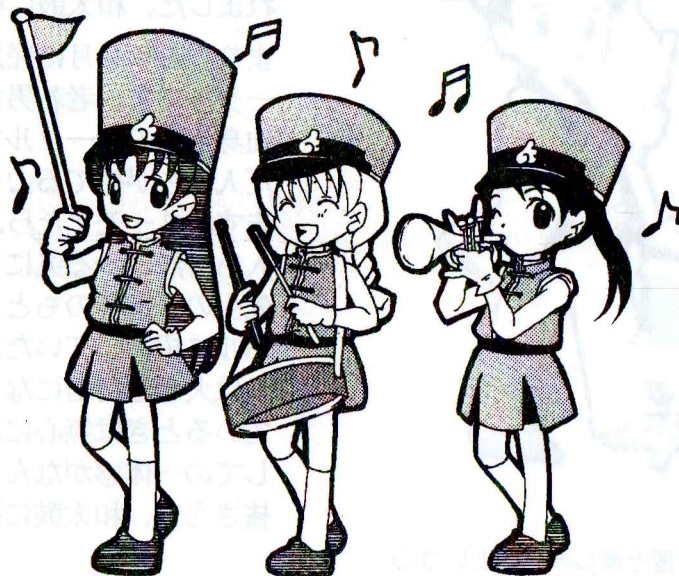
普段学校内の話や理論だけでは、生徒の心の奥底まで感化させることは難しいのですが、実際に目で見、耳で聞き、肌で感

じ体験させて頂けることによって、生徒達がどんなに心が成長させて頂けたことか、感謝致しております。

事前の打合せで施設内にも入らせて頂いたり、当日会場で入居者の方達をお世話してみえるスタッフの方々を見ていて、本当に頭が下がりました。どのスタッフの方も誠心誠意やってみえました。

私の親戚の者もこうした施設のスタッフをしておりませんが、その働きに見合った手当が中々頂けず、志を断念し現場を離れていくスタッフが多いと聞きました。

これから高齢化が進む中で、福祉への充実は尚一層重要な課題になってくると思われれます。是非こういう福祉関係に携わるスタッフの方々への理解ある支援の手を差し伸べて頂き、障害者の方々へ手厚い看護の手が十分に差し伸べられるような体制作りを、行政の方々にお願いしたいと思いました。



出演団体のコーナー

♪「ののはな太鼓」

今回、初めてフェスティバルに参加させていただきました。子供も太鼓が叩けたこと、大勢の人前で演奏が出来たことにとっても満足しています。途中、観客の皆さんと一緒に太鼓をたたくとき、「子供たちが、^{ばち}枹を貸してあげられないのではないか。」と心配していましたが、事前の先生からのアドバイスもあり、始めて会った人たちにも、枹を手渡しする事ができ安心しました。大勢の人に見てもらい、聴いてもらいながら青空の下で思い切り太鼓がたたけるのは、子供たちだけでなく私たち大人にとっても心地よく、「来年もやりたいなあ。」という気持ちで一杯になりました。また、他のグループの方々にも負けないように、「もっと練習しなくては。」というやる気も出てきました。最後に、子供たちと楽しい時間を過ごさせていただき本当にありがとうございました。

水野考稀の母加代子



※和太鼓は、何よりも皆と楽しみたいという心の赴くまま、自然体で叩けばいいんだよ♪



※和太鼓は日本古来の楽器、僕たちの心の琴線に触れるような感動があるよね！

かしの木フェスティバルご成功おめでとうございます。幸い天候にも恵まれ、私たち「ののはな太鼓」も広い舞台で気分よく演奏することができました。観客の皆さんも参加してくださり楽しんでいただけたことも、私たちにとっては嬉しい経験になりました。「ののはな太鼓」は、木曾川町のレスパイトグループ『ののはな』より生まれました。和太鼓に興味を持った仲間が集まり、去年9月に発足したばかりの若いサークルです。老若男女、障害の有無、既婚独身不問のサークルで、バラエティに富んだ人たちが持てる力を発揮して楽しんでいます。ユーモアたっぷり、練習嫌い？の人にも自然にやる気にさせてくれる国島典子先生のご指導のもと、かしの木フェスティバルに招待していただけるまでに育ったことは大きな自信になりました。太鼓を打っているときは無心になれるし、チームとしての一体感がなんともいえず快感です。皆さんも、和太鼓に挑戦してみませんか。

小池 絢子

*** ボランティアさん・来場者さんからの アンケート集計結果 ***

今回もたくさんのボランティアさんと、来場者で、フェスティバルを盛り上げることができました。本当にありがとうございました！

・・・ボランティア・・・

○集計率 約65%

○ボランティアの内容については、どう思いますか？		
(良い) 85	(普通) 16	(悪い) 1
○スタッフの対応についてはどう思いますか？		
(良い) 86	(普通) 16	(悪い) 0
○今後も榎の木の行事に参加したいと思えますか？		
(したい) 101	(したくない) 1	(回答なし) 0

○ボランティア内容について具体的にどのように思いましたか？

- ・ 普段やれないことができて、楽しかった。
- ・ やりがいがあった。
- ・ たくさんの人が来て忙しかったけど、楽しかった。
- ・ もう少し団子(みたらし)の量があったほうが、良かったと思う。
- ・ 小さな子・お年寄り、いろんな人と友達になってすごく楽しかった。充実した一日でした。

○スタッフ対応について具体的にどのように思いましたか？

- ・ わかりやすく教えてくれた。とても親切でよかった。
- ・ みんな優しく、楽しかったです。
- ・ ひとつひとつ丁寧に教えていただけました。
- ・ 初参加だけど安心して参加できた。

・・・来場者・・・

○フェスティバルについてどうでしたか？		
(良い) 23	(普通) 3	(悪い) 0
○スタッフ対応についてどうでしたか？		
(良い) 23	(普通) 3	(悪い) 0
○榎の木の行事に今後参加してみたいですか？		
(したい) 23	(したくない) 2	(回答なし) 1
○ボランティア案内が欲しいですか？		
(欲しい) 9	(いらない) 16	(回答なし) 1

○フェスティバルについて具体的にどうでしたか？

- ・ 職員やボランティアの人たちが優しい笑顔で生き生きとしていたので素晴らしいと思った。
- ・ 抽選会がなくなって惜しい。またやってほしい。
- ・ 利用者、地域の方と一緒にふれあえて楽しかったです。

○スタッフの対応について具体的にどう思いましたか？

- ・ どの方も親切に適切に対応してくださいました。
- ・ 笑顔のよく似合う人たち。
- ・ フレンドリーな人がたくさんいて、ニコニコと笑っている人が多くいた。

第8回かしの木フェスティバルありがとう



～第8回かしの木フェスティバルにご協賛していただきました方々～

青山歯科医院	ミートショップまつなが	ミートブティック末広	福寿亭
浅井商店	小信金箴(資)	野田電気商会	八百重商店
浅野新聞店	小川進(東京海上保険)	(有)橋本住設	(株)山田家具
浅野毛織	櫻木プレス	花のモウリ	よなかや
味よし販売	三栄プレス	早善織物(株)	魯 DAN
石川空調	(有)三幸	尾西信用金庫本店	博覧堂
一宮電話興業(株)	サンヨースポーツ	星月保険センター	八百光
(株)壺番屋	(株)ジーケーエス	(株)マックスメイリン	松永商会
五城不動産	白木屋米穀店	(有)マツモト園芸	渡辺石油(株)
伊藤歯科	鈴木クリニック	(株)マルエム商会	匿名
(有)イワコシ	タナカ商店	若松園/起店	岩井洋一
(株)浦野設計	ツバメプロパン	八百大商店/三条店	小崎義忠
(株)大藤	(株)中伝毛織	(株)コスモミート	村上雅子
春日井豆腐店	ナゴヤフード(株)	その他 皆様	

(順不同・敬称略)

今年度も、かしの木フェスティバルを成功することができました。

上記のご協賛業者の皆様他、ご来賓の皆様、ボランティアの皆様、ステージ出演団体の皆様、バザー出店施設等の皆様、物品を提供して下さった皆様、テント等資材の無償貸与をして下さった団体の皆様、電気の配線設備をして下さった皆様、会場付近の草取りや掃除などをして下さった皆様、フリーマーケット参加の皆様、広報活動にご協力を下さった皆様等、献身的なご支援とご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。本誌を借りまして厚く御礼を申し上げます。

★☆☆第8回かしの木フェスティバル収支報告は、次月号2007年1月1日にて掲載予定です。☆☆★

かしの木

～地域の人々に支えられ、地域の人々と共に～

かしの木の会 事務局 〒494-0018 愛知県一宮市富田字砂原2147番地 Tel 0586-63-2111
かしの木の里内 Fax 0586-61-1200

榎の木福祉会

☆榎の木作業所	一宮市富田字漆畑16番地	Tel/Fax 0586-61-6055/61-6514
☆榎の木園	一宮市富田字若宮17番地	Tel/Fax 0586-62-8202/62-8253
☆ステップ	一宮市明地字上平35番地の1	Tel/Fax 0586-68-1207/68-1241
☆かしの木の里	一宮市富田字砂原2147番地	Tel/Fax 0586-63-2111/61-1200
☆ふらっと	一宮市萩原町串作字女郎花1617番地8	Tel 0586-67-5070
☆みずきの家	一宮市萩原町串作字女郎花1616番地3	Tel 0586-67-1787
☆こぶしの家	一宮市開明西石亀43番地5	Tel 0586-44-3972